

「目標物」の地図記号13種プリント

地図記号をなぞりえ5回、本番6回かいてみましょう。由来を知ると覚えやすくなりますよ！

記号名	由来・意味	なぞりえ特訓					
高塔 	4本の脚が東京タワーの上から見える様子に由来しています。五重塔や展望台、送電線の鉄塔を示し、火のやぐらや給水塔を表すこともあります。						
記念碑 	立像など、有名な記念碑を表しています。その地域の目標となりやすい場合は、有名でなくてもこの記号を使用します。						
煙突 	特に大きな煙突を示しています。煙突とその煙を表した記号の形となっています。						
電波塔 	電波の送受信を行う塔を表しています。テレビやラジオ、無線通信などの電波を扱います。この記号は、アンテナと電波をイメージした形になっています。						
油井・ガス井 	油井ガス井(ゆせい がすせい)を表しています。現在採取中であり、目標となる施設がある場合に、この記号を利用します。						
灯台 	すべての灯台を表しています。この記号は、灯台の放つ光が広がる形に由来した記号になっています。						
風車 	発電をするために設置された風車を表します。目標となりやすい場所にある風車に利用される記号です。						
坑口 	坑口(こうこう)を表しています。道路や水路、鉄道などが地下に入る部分を指します。トンネルの入口をイメージした記号となっています。						
水門 	主に河川や運河、湖、水田などの水路において水の流れを制御するための設備です。						
水制 	海岸や河川の水流れを抑制し、海岸や川岸の浸食を防ぐために水中に設置される構造物。水の勢いが弱められ流れの方向が整えられます。						
防波堤等 	防波堤、突堤、埠頭、河川の護岸(コンクリート製)など、特定の条件を満たす構造物。長さが25メートル以上で幅が7.5メートル未満のものが含まれます。						
ダム 	上部のダム記号は、コンクリート製または頑丈な石積みの大規模なダム。下部のダム地図記号は、大きなスケールであっても土で築かれたダムを表示しています。						
せき (小) (大)	主に川の流れを調節したり川底を保護するための工作物。長さが25メートル未満のものは(小)、25メートル以上のものは(大)として表示されます。						